

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



イヌワシ企画展

先月、秋の企画展として「森と生きるイヌワシ展」を開催しました。動物園では皆さんに「動物に興味を持ってもらいたい」「野生動物たちの置かれている状況を伝えたい」などさまざまな観点から、ガイドの解説や展示などを工

新しい発見のきっかけに

夫しています。

その中で、今回の企画展では二ホンイヌワシをテーマとしました。もちろん、イヌワシ自体は通



常展示しているので生きた姿を観察してもらおうのが一番。ですが、獣舎の中でもなかなか近くに来てくれることのないイヌワシが実際にはどのくらいの大かさなのか感じてもらうたり、普段は触ることのできない羽根を手にしてももらったり、よりイヌワシへの興味が深まるような企画展にしました—写真。

毎日イヌワシの姿を目にしている私も、抜け落ちた羽根を実際に手に取ると「大きい！」と感心してしまいます。普段見ているものでも、新たな発見ポイントはたくさんあります。

次に皆さんが動物園に来たときにはどんな発見があるでしょうか。見つけたらぜひ教えてください。いね。

(飼育ふれあい係 矢嶋里歩)